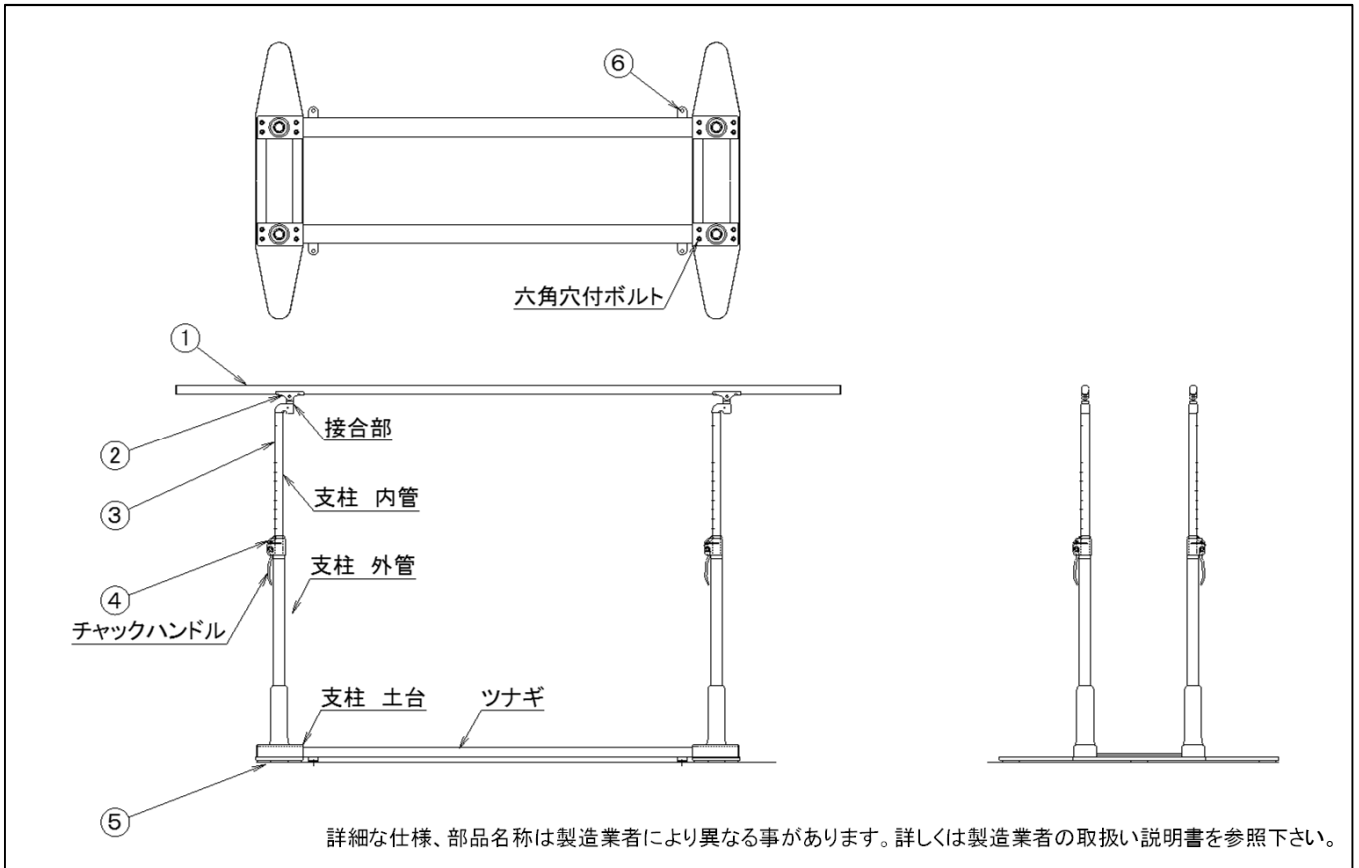


安全点検マニュアル(平行棒)

点検日 平成 年 月 日	施設名称	点検者
製造業者名	製品番号	シリアルNo
		納入年月日 年 月 日



点検パーツ	方法	項目と点検内容	定期点検時期	標準耐用年数	点検結果	判定結果
① バー	目視・触診	バー表面に亀裂、はがれ、変形が無い事。バー表面の汚れを落として確認する事。 回転金具ユルミ止め部品の変形が無い事。	1ヵ月毎	1年		
	目視・触診	バーから異音が発生していない事。回転金具ユルミ止め部品の変形が無い事。	1ヵ月毎	1年		
② バーサポート バー接合ピン	目視・触診	サポートおよびバー接合ピンに亀裂、変形が無い事。	3ヵ月毎	5年		
	目視・触診	バーとサポートとを接合するビスにユルミが無い事。	3ヵ月毎	5年		
	目視・触診	サポートの接合ピン部分が固着していない事。	3ヵ月毎	5年		
	目視・触診	支柱上部とサポート接合部が固着していない事。	3ヵ月毎	5年		
③ 支柱フレーム (支柱内管、支柱外管)	目視	支柱上部とサポート接合部周辺に必要以上のガタが発生していない事。	3ヵ月毎	5年		
	目視	支柱フレーム 内管、外管に破損、変形、サビが無い事。 回転金具ユルミ止め部品の変形が無い事。	6ヵ月毎	10年		
④ 調整・締め具 (チャック)	目視	締め具に破損、変形、サビが無い事。	3ヵ月毎	5年		
	目視・触診	締め具を動作させた時に支柱内管をガタ無く保持できる事。	3ヵ月毎	5年		
	目視・触診	締め具を構成するネジ部品がユルんでいたり、脱落していない事。	3ヵ月毎	5年		
	目視	締め具内の支柱内管を締め付けるネジ部にグリスが塗布されている事。	3ヵ月毎	5年		
⑤ 土台、滑り止め具 ツナギ	目視・触診	滑り止め具が脱落していない事。取付ネジにユルミが無い事	3ヵ月毎	2年		
	目視・触診	土台とツナギを接合するボルトが確実に締め付けられ、脱落していない事。	3ヵ月毎	5年		
⑥ 固定具	目視	破損、変形、伸び、サビが無い事。	3ヵ月毎	5年		

点検結果 記入例	確認 (異常無)	摩耗有	ゆるみ有	変形有	欠損有	劣化有	老朽化有	破損有	その他	判定結果 記入例	○	△	×		
	✓	w	y	u	p	l	x	b	e			○	問題無。この点検作業の範囲では異常無し。	△	要注意。早めの部品交換などの対応推奨。

点検実施時期、標準耐用年数は一般的な使用方法、頻度を基に想定されております。器具を使用する際は日常的に使用前点検を実施される事をお勧めします。
(点検実施時期、標準耐用年数は「スポーツ器具の正しい使い方と安全点検の手引き」公益財団法人日本体育施設用器具部会発行より引用)

点検時メモ (点検時に気付いた項目をメモしましょう)

注意①: 点検により重大な問題(例: 変形、ヒビ割れ、ワイヤ素線切れ)が確認された場合は、直ちに使用を中止し、製造業者、または販売代理店にすみやかに連絡を取り、修理または交換等の適切な処置をしてください。
注意②: 危険を伴う作業(高所作業など)や、専門的な作業(分解・点検など)を伴う場合は、年1回以上の点検を専門業者へ依頼されることをお勧めします。